

2016年2月23日

## 三世代で暮らしている人の地域・親子関係

第一生命保険株式会社（社長 渡邊 光一郎）のシンクタンク、株式会社第一生命経済研究所（社長 矢島 良司）では、政府が「一億総活躍社会」実現のために、環境を整備すべき事項の一つに挙げている三世代世帯に注目し、全国を対象とした独自のアンケート調査を基に、レポートを執筆しましたのでご紹介します。

なお本レポートは、当研究所ホームページに掲載しています。

URL <http://group.dai-ichi-life.co.jp/dlri/pdf/ldi/2015/fc1602.pdf>

### 《目次》

- ・減り続ける三世代世帯（P. 1）
- ・年代別にみた世帯構造の構成割合（P. 2）
- ・三世代世帯の方が正規で働く女性が多い（P. 3）
- ・三世代世帯の方が近所の人と「親しくつきあっている」人の割合が高い（P. 3）
- ・三世代世帯の方が「現在住んでいる地域に愛着がある」と思っている人が多い（P. 4）
- ・三世代世帯の方が子どもと学校や進路のことを話している人が多い（P. 4）
- ・三世代世帯の女性の約5人に1人が現在介護している（P. 6）
- ・三世代世帯の女性には家族介護に対する困惑がある（P. 6）
- ・三世代世帯の介護負担に対する支援の必要性（P. 7）

### <お問い合わせ先>

（株）第一生命経済研究所 ライフデザイン研究本部  
研究開発室 広報担当（津田・新井）  
TEL. 03-5221-4771  
FAX. 03-3212-4470

【URL】<http://group.dai-ichi-life.co.jp/dlri/index.html>